

**5-1 重点プロジェクトの構成**

連携事業の中から三遠南信サミットとして重点的に推進するプロジェクトとして、以下の事業を挙げます。()内は、第4章の該当箇所を示しています。

政策の基本方針 1：中部圏の中核となる地域基盤の形成

- ① 三遠南信自動車道の整備促進と三遠伊勢連絡道路(伊勢湾口道路)構想の実現 (政策体系1-1-①)
- ② 三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備と高速道路へのアクセス路の整備促進による国際ゲートウェイ機能の充実 (政策体系1-1-①)
- ③ リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置 (政策体系1-1-①)
- ④ 豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備促進 (政策体系1-1-③)
- ⑤ 県境を越えるマスコミの連携 (政策体系1-2-②)

政策の基本方針 2：持続発展的な産業集積の形成

- ① 三遠南信ビジネスマッチングの促進 (政策体系2-1-②)
- ② 国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進 (政策体系2-1-②)
- ③ 特徴ある産業クラスター拠点づくりと県境を越えた事業連携 (政策体系2-2-①)
- ④ 三遠南信地域大学フォーラムの設置 (政策体系2-2-③)

政策の基本方針 3：塩の道エコミュージアムの形成

- ① 「塩の道」風景街道の体制づくり (政策体系3-2-①)
- ② 地域資源を活かす鉄道の有効活用 (政策体系3-2-①)
- ③ 海外への観光情報発信と外国人観光客誘致の促進 (政策体系3-2-③)
- ④ 三遠南信アンテナショップの開設 (政策体系3-2-③)

政策の基本方針 4：中山間地域を活かす流域モデルの形成

- ① 「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトの推進 (政策体系4-1-①)
- ② 上流域と下流域の自治体が連携した流域定住の推進体制の整備 (政策体系4-2-①)

政策の基本方針 5：広域連携による安全・安心な地域の形成

- ① 医療分野の県境を越える連携の促進 (政策体系5-1-①)
- ② 三遠南信地域内住民に対する公共施設の広域利用推進 (政策体系5-1-③)
- ③ 県境を越える防災体制の強化 (政策体系5-3-①)

政策の基本方針1 中部圏の中核となる地域基盤の形成

1 三遠南信自動車道の整備促進と三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）構想の実現

三遠南信 250 万流域都市圏の骨格を形成し、三遠南信地域を太平洋地域と日本海地域を結ぶ日本の中央回廊とするために、三遠南信自動車道の整備促進を働きかけるとともに三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）構想の実現に向けた取り組みを推進します。

【活動イメージ】

- ・三遠南信自動車道の高規格幹線道路としての全線にわたる早期整備を目指します。特に、（仮）青崩峠道路の早期開通を強く働きかけます。
- ・三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）構想の実現に向けて関係機関へ積極的に働きかけます。

【推進主体とその活動】

自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、国への要望などの活動を進めます。

2 三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備と高速道路へのアクセス路の整備促進による国際ゲートウェイ機能の充実

国際的に競争力のある産業を有する三遠南信地域の国際ネットワークを保持・強化するために、三遠南信地域の国際ゲートウェイとして、三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備、高速道路へのアクセス路の整備を促進することによって、世界に直結した（シームレス）ネットワークを形成します。

【活動イメージ】

- ・港湾、空港と高速道路が一体として機能できるように優先的整備を進めるため、国・県等の関係機関に働きかけるとともに、その積極的な利用に努めます。
- ・三河港は、世界的な自動車港湾としての機能を充実するとともに、コンテナ物流の機能を強化します。また、（仮）浜松三ヶ日・豊橋道路構想の実現など、高速道路へのアクセス強化、後背地と港湾を結ぶ国道 23 号バイパスの整備促進を働きかけます。
- ・御前崎港は、地域の物流拠点としての機能強化を図るとともに、国道 150 号や金谷御前崎連絡道路の整備を進めます。
- ・中部国際空港及び富士山静岡空港においては、就航本数や国内外定期便の増大など利便性の向上に向けた要望を行うとともに、交通アクセスの向上により地域の回遊性を高め、観光客、航空貨物等の受け入れ態勢を整えます。

【推進主体とその活動】

自治体、商工会議所・商工会等が中心となって国への要望などの活動を進めます。

3 リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置

リニア中央新幹線が整備されることで、首都圏や近畿圏から三遠南信地域への北のゲートウェイとして飛躍的にアクセスが向上し、経済効果も期待されます。内陸部における発展を促進する新たな国土の大動脈として、安全・安心かつ大量高速輸送機関であるリニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を促進します。

【活動イメージ】

- ・リニア中央新幹線の早期実現に向けて、全国新幹線鉄道整備法の基本計画から整備計画への格上げを働きかけます。
- ・新しく策定される国土形成計画に、科学技術創造立国に相応しいリニア中央新幹線の整備を明確に位置づけるように働きかけます。
- ・関係機関と連携、協力し、建設促進の運動や要請活動、調査等を行うとともに、飯田駅実現に向けた運動に取り組みます。

【推進主体とその活動】

自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、国等への要望などの活動を進めます。

4 豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備促進

浜名湖を境として豊橋、浜松に分割されている都市集積を一体化することで、東海道における150万人広域都市を形成し、三遠南信地域の発展を牽引する都市集積を高めます。このため、三遠都市帯において豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備を促進します。

【活動イメージ】

- ・東名高速道路、国道1号・23号バイパス、国道151号、国道152号バイパス、(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路を結び合わせることで、豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備を促進します。
- ・東名高速道路部分については、第二東名高速道路に長距離交通が転換すると考えられ、スマートインターなどを活用して、利用を促進します。
- ・豊橋・浜松環状道路を取り巻く地域に対して、県境を越えた広域的な視点(広域調整)により都市構造やインフラなどの資本ストックを有機的に結び付けた基盤整備を進めます。特に広域都市の中心部に位置し、交流や居住など多様な可能性を有する浜名湖ゾーンの活用を図ります。

【推進主体とその活動】

自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、整備方針を検討します。

5 県境を越えるマスコミの連携

三遠南信地域のマスコミ機能は、必ずしも一体化されておらず、生活情報等が分断される傾向にあります。住民や企業が県境を越える情報の共有化を進め、交流や企業連携を促進するために、県境を越えるマスコミの連携を促進します。

【活動イメージ】

- ・三遠南信地域内の情報連携の基盤として、各マスコミの連携に向けた意見交換を促進します。
- ・県境近接地域での、医療情報等の生活情報の連携を働きかけます。
- ・「三遠南信版」の紙面確保や共同ポータルサイトの可能性検討、情報交換を働きかけます。
- ・県境を越えるCATVの番組流通や、県境隣接地域での他県の民間テレビ電波の受信の緩和を働きかけます。

【推進主体とその活動】

マスコミ各社と、自治体、商工会議所・商工会、市民団体などと意見交換を行い、連携活動を検討します。

1 三遠南信ビジネスマッチングの促進

三遠南信地域の地域経済の活力を高めていくために、県境を越えて企業間の交流を深め、新規ビジネスの創出を支援します。

【活動イメージ】

- ・三遠南信地域を対象としたビジネスマッチング機会を積極的に創出します。
- ・信用金庫等の地域金融機関が連携して、企業・人材情報を蓄積し、企業交流を促進します。また、地域金融機関のサミットを開催します。
- ・各地域で開催される産業展示会等では、三遠南信地域内の企業が積極的に参加できるようなPR活動を進めます。
- ・県境を越えてビジネスプラン等を持つ企業の発表機会をより多く設けていきます。

【推進主体とその活動】

浜松市、豊橋市、飯田市の各商工会議所が中心となり、三遠南信地域経済開発協議会や地域金融機関等の協力・支援を得ながら推進します。

2 国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進

「三遠南信」が知名度を高め、国内外へ向けた地域プロモーションを進めるため、三遠南信地域が一体化した人材・企業投資等の誘導戦略をつくり、人材・企業誘致活動を推進します。

【活動イメージ】

- ・国内外の将来性豊かな企業を対象とした誘致活動を推進します。
- ・海外、国内他地域への情報発信力を強化するため、特徴ある産業集積、クラスター事業や、工業団地、企業立地優遇措置等について、複数言語によるポータルサイトの整備や、相談窓口の充実化を図ります。
- ・企業誘致パンフレットの共同制作の検討等、企業誘致活動における連携活動を充実します。

【推進主体とその活動】

自治体、商工会議所、商工会等が中心となって、活動を促進します。

3 特徴ある産業クラスター拠点づくりと県境を越えた事業連携

世界的な「ものづくり」地域として継続的な発展を続けるには、新規産業の育成が不可欠となっています。そのために特徴ある産業クラスターを形成するための拠点づくりと、県境を越えた事業連携を促進します。

【活動イメージ】

- ・特徴ある産業クラスターとして、オプトロニクス（光電子工学）クラスター、航空宇宙産業クラスター、食農産業クラスター、農工連携、医工連携等の広域拠点づくりを進めます。
- ・自動車、鉄道などの輸送用機器や工作機械、ロボット等の産業を重点に、三遠南信全域を対象とした産業クラスターづくりを推進します。
- ・各産業クラスターの強化を図るため、三遠南信地域や他地域からの企業参加等を積極的に誘導するためのポータルサイトの整備や、窓口・仲介機能を充実します。

【推進主体とその活動】

三遠南信バイタライゼーション協議会が中心となり、はままつ産業創造センター、(株)サイエンス・クリエイト、(財)飯伊地域地場産業振興センター等と連携しながら推進します。

4 三遠南信地域大学フォーラムの設置

三遠南信地域における人材の育成・定着、技術開発力の強化、文化や芸術の振興などに向けて、地域の総合的な学術研究機能や高等教育機能を高めるために、三遠南信地域の大学・研究機関等の連携を促進する三遠南信地域大学フォーラムを設置します。

【活動イメージ】

- ・大学間の意思疎通を高め、地域との連携を促進するために、三遠南信地域内の大学学長による意見交換の場を設けます。
- ・単位互換等を促進することで、三遠南信地域の大学が連携した総合大学としての魅力を創出します。また、地域集積が高い農林業分野等について、新規大学の誘致を検討します。
- ・大学の総合力を高めるために、各専門の枠を越えた研究者間の交流機会の創設、共同研究を促進します。
- ・人材の地域定着を促進するために、県境を越えるインターンシップ事業を促進します。
- ・地域との交流として、地域学の創設やコミュニティカレッジとしての役割を検討します。
- ・三遠南信地域の戦略的な分野に関して、国際学会誘致など全国の大学や国外の大学との連携を支援します。

【推進主体とその活動】

大学、自治体等が中心となって、運営組織を立ち上げ、活動を推進します。

1 「塩の道」風景街道の体制づくり

三遠南信地域は、歴史的に形成された南北の「塩の道」に沿って形作られており、自然・歴史・文化・産物など地域特有の資源を守り、掘り起こし、磨きあげ、往来の物語を構築します。このために、「塩の道」風景街道の体制づくりを進めます。

【活動イメージ】

- ・国土交通省の「日本風景街道」に登録し、具体的な連携活動に取り組みます。
- ・三遠南信「塩の道」風景街道の風景価値を高めるための地域連携・発信活動に取り組みます。
- ・三遠南信「塩の道」風景街道の地域資源を掘り起こし、磨き、活かす活動に取り組みます。
- ・三遠南信「塩の道」風景街道の自然、歴史、伝統文化、暮らしを学び、伝える活動に取り組みます。

【推進主体とその活動】

三遠南信地域内の市民団体等を中心に、事業内容を検討します。

2 地域資源を活かす鉄道の有効活用

塩の道エコミュージアムの形成を支援する鉄道の観光活用を進めます。

【活動イメージ】

- ・鉄道事業者と連携を取りながら、地域内を結ぶ鉄道と観光資源のネットワーク化を検討します。
- ・JR東海道線の増便などの鉄道の利便性を向上させます。
- ・JR飯田線、天竜浜名湖線の観光利用を地域運動として促進することを検討します。
- ・豊橋市の路面電車、佐久間レールパーク等鉄道資源を利用したイベントの開催を検討します。

【推進主体とその活動】

鉄道事業者、自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、事業内容を検討します。

3 海外への観光情報発信と外国人観光客誘致の促進

三遠南信地域の観光資源は、山から海までの自然資源、歴史、産業観光など多様であり、交通の利便性も高いことから、一地域での周遊性を期待する訪日外国人観光に適しています。このため、海外への観光情報発信と外国人観光客誘致を促進します。

【活動イメージ】

- ・海外で開催される国際旅行博覧会等に参加し、三遠南信地域の観光PRをするため、外国語広域観光マップ等を活用して観光情報発信を進めます。
- ・複数の外国語で閲覧できる三遠南信観光ポータルサイト（インターネットホームページ）を作成します。
- ・地域の観光関連事業者と連携して、外国人観光客を対象とした三遠南信地域を巡る観光モデルツアーの商品化を検討します。
- ・海外へ三遠南信観光プロモーション団を派遣します。
- ・富士山静岡空港、中部国際空港への国際定期便の増便、路線増設、国際チャーター便の運行を航空会社、空港会社、国・県、旅行会社等へ働きかけます。

【推進主体とその活動】

自治体、観光関連事業者、三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会等が連携して、事業を促進します。

4 三遠南信アンテナショップの開設

三遠南信地域の地域固有の商品・サービスを広く圏域内外にアピールし、新たな販路を広げるため、特産品販売の場づくりとして、三遠南信アンテナショップを開設します。

【活動イメージ】

- ・浜松市、豊橋市、飯田市等の拠点都市の中心市街地等へ、三遠南信地域の特産品の展示・販売、観光情報、地域情報の発信等を行うアンテナショップ（仮称：三遠南信ふれあいショップ）の開設を検討します。
- ・大都市部（東京、名古屋、大阪等）での三遠南信アンテナショップの開設を検討します。

【推進主体とその活動】

自治体、商工会議所・商工会、観光協会、農林水産団体等が中心となって、事業内容を検討します。

1 「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトの推進

地域環境の持続性を確保するために、流域圏の「健全な水・物質循環」の視点から、水資源確保、水質改善、物質循環のメカニズム解明を進めながら、複数のプロジェクトを共同化することで関係機関の相互調整を促進します。

【活動イメージ】

- ・「健全な水循環」に係る産・学・官・民による情報共有・情報交換ができる場づくりを進めます。
- ・産・学・官・民が参加し、県境を越えた「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトを推進します（遠州灘海岸の侵食防止、天竜川ダム再編事業、設楽ダム建設事業、浜名湖・三河湾の水質浄化活動、住民参加型の水質浄化に関する行動計画づくり等）。

【推進主体とその活動】

国、県の協力の下に、市町村が中心となって活動促進を働きかけます。

2 上流域と下流域の自治体が連携した流域定住の推進体制の整備

下流域都市住民の中山間地域への居住に対する関心を喚起することで、上流域への人口流入を図るとともに、流域圏の多様性を活用することによって三遠南信地域の定住の魅力を増大させます。このために、上流域と下流域の自治体が連携して流域定住の検討体制を構築します。

【活動イメージ】

- ・受け入れ地区住民の意識調査等を行い、空き家、貸し家、遊休施設等の施設利用情報のデータベース化に取り組みます。
- ・流域定住や二地域居住を進めるための総合的な相談窓口の設置、居住体験が行える施設の整備、生活に関連した情報を円滑に提供できる仕組みづくりを進めます。
- ・長期滞在者向けの旅館利用や滞在施設（廃校、旧役場、空き家等）の整備を検討します。
- ・空き家、貸し家、遊休施設等の仲介を不動産会社等の民間企業に働きかけます。
- ・耕作放棄地や遊休施設に関心を持つ企業への施設・用地紹介や情報提供に取り組みます。
- ・遊休施設を社員保養施設として利用したい企業への支援を検討します。

【推進主体とその活動】

上下流域自治体による検討体制を設けます。

1 医療分野の県境を越える連携の促進

住民生活の安心を確保するために、最も基本となる地域医療体制を、県境を越えて整備します。

【活動イメージ】

- ・公立病院を中心とした医療施設の広域利用を進めます。
- ・医科大学と三遠南信地域自治体との連携を促進します。
- ・県境近接地域で、休日診療、夜間診療の連携が取れていないため、隣接県の医療施設の情報発信、医療施設利用の連携を進めます。
- ・ドクターヘリの県境を越えた活動を支えるため、中山間地域での中継基地（燃料補給等）設置を検討します。
- ・情報通信技術を活用した遠隔地医療診断を検討します。

【推進主体とその活動】

自治体を中心となって、具体的な検討、関係機関への働きかけを進めます。

2 三遠南信地域内住民に対する公共施設の広域利用推進

三遠南信地域住民に対する行政サービスの向上と施設の有効活用を図るために、公共施設情報の連携や公共施設の広域的な利用を促進します。

【活動イメージ】

- ・公共施設の県境を越えた利用を促進するポータルサイトの構築を検討します。
- ・公共施設の三遠南信地域内住民に対する利用制限を撤廃するとともに、自地域住民並の利用料金の設定を検討します。

【推進主体とその活動】

自治体を中心となって、事業を推進します。

3 県境を越える防災体制の強化

東海地震等の大規模災害が想定されることから、地域住民の生命、身体、財産等を災害から守るために、防災に関する関係機関の相互協力を、県境を越えて取り組みます。

【活動イメージ】

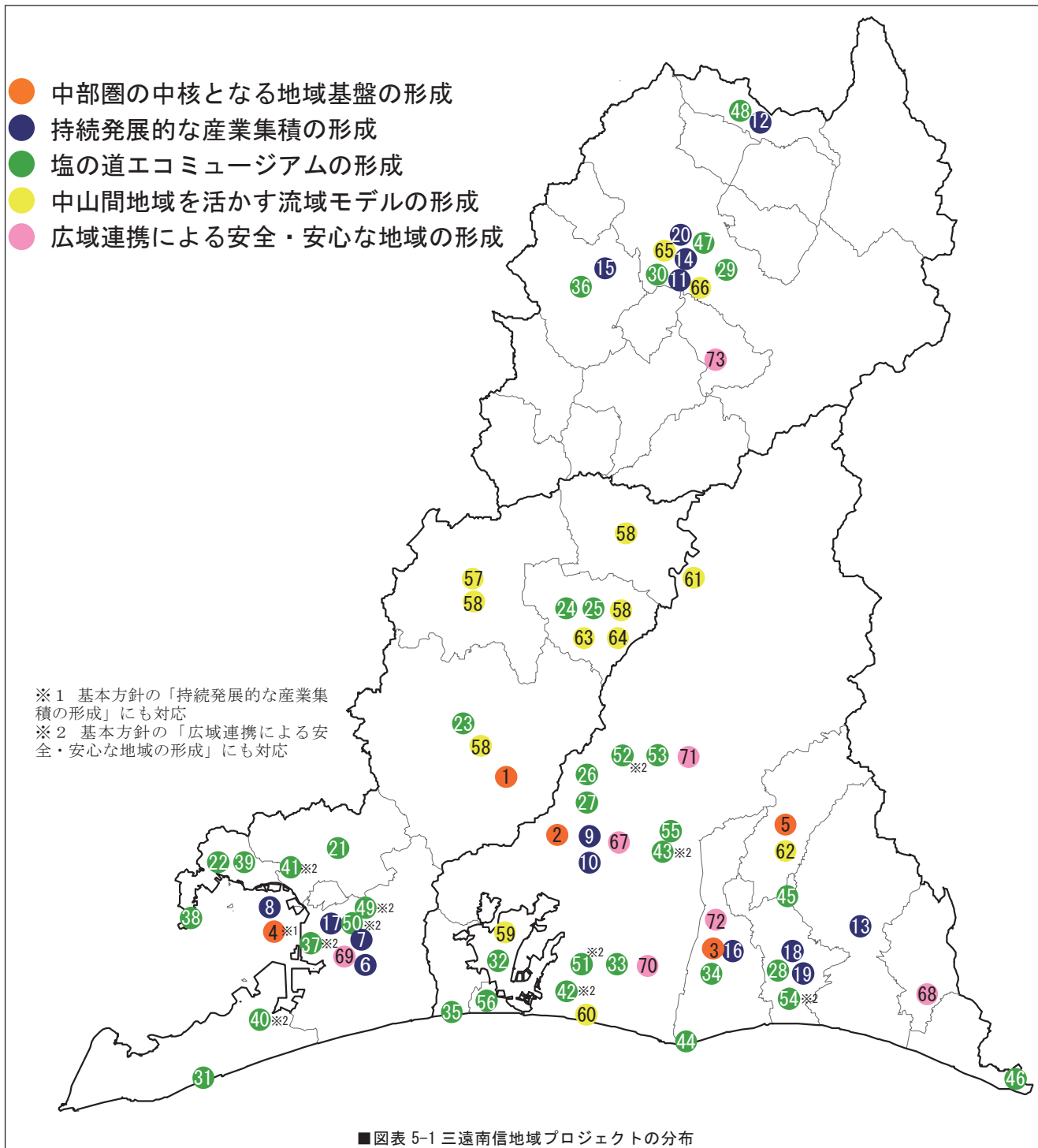
- ・地域の防災力の向上のため、自主防災組織の充実・連携に取り組みます。
- ・「三遠南信災害時相互応援協定」において、災害廃棄物の相互処理など、必要な項目の追加を検討します。
- ・広域防災拠点の相互連携を強化するため、港湾機能、道路機能（防災道路、緊急輸送路等）の充実を図ります。

【推進主体とその活動】

自治体を中心となって、自主防災組織や自治会等と協力して事業内容を検討します。

5-3 連携事業を支援するプロジェクト

三遠南信地域では各市町村において図表 5-1、5-2 に示した地域プロジェクトが計画、構想されています。本ビジョンの策定とあわせて、これらの地域プロジェクトの推進を強めていくことが必要となっています。



基本方針	開発計画分野	地域	市町村	プロジェクト名	地図番号	
中部圏の中核となる地域基盤の形成	総合的な工業(産業)開発計画	東三河	新城市	第二東名高速道路新城インターチェンジ(仮称)インター周辺整備基本構想	1	
			遠州	浜松市	第二東名引佐IC周辺開発事業	2
		遠州	磐田市	遠州豊田PA周辺土地地区画整理	3	
			東三河	三河港地域	国際自動車コンプレックス計画 *1	4
			遠州	森町	第二東名IC・PA建設関連事業	5
持続発展的な産業集積の形成	総合的な工業(産業)開発計画	東三河	豊橋市	サイエンス・クリエイティブ21計画	6	
			豊橋市	食農産業クラスターの推進	7	
			三河港地域	国際自動車産業交流都市計画(地域再生計画)	8	
		遠州	浜松市	はままつ産業創造センターの設置運営	9	
			浜松市	地域産業活性化プロジェクト「三遠南信バイタライゼーション浜松支部」	10	
			南信州	飯田市	天龍峡エコバレープロジェクト	11
	工業団地開発計画	遠州	掛川市	新エコポリス整備事業	13	
			南信州	飯田市	桐林環境産業公園(エコタウン事業)	14
		南信州	阿智村	農産物直売センター	15	
	商業(卸売・小売)施設計画	遠州	磐田市	遠州豊田PA周辺土地地区画整理地内商業施設	16	
	都市基盤整備計画	東三河	豊橋市	豊橋東口駅南都市拠点開発事業	17	
			遠州	袋井市	にぎわい新都心まちづくりプロジェクト	18
		遠州	袋井市	JR袋井駅舎改築及び駅南周辺整備事業	19	
南信州			飯田市	中心市街地活性化基本計画策定事業	20	
垣の道エコミュージアムの形成	総合的な観光(文化・レクリエーション)開発計画	東三河	豊川市	とよかわイナリズム(豊川稲荷☆住む)～住んでいいじゃん!訪れてもいいじゃん!～	21	
			蒲郡市	蒲郡市観光ビジョン	22	
			新城市	DOS地域再生プラン	23	
			東栄町	「花祭りの里」交流ネットワーク計画	24	
			東栄町	魅力あふれる郷づくり 東栄町連帯で長生きプロジェクト	25	
		遠州	浜松市	てんはまエコミュージアム構想	26	
			浜松市	浜松地域ブランド「やらまいか浜松」(H17年度～)	27	
			袋井市	どまん中ふるくろい振興事業	28	
			南信州	飯田市	観光をプラットフォームにした多産業連携	29
			飯田市	梓原広場整備事業	30	
	観光施設計画	東三河	田原市	道の駅「赤羽根(仮称)整備事業	31	
			浜松市	浜名湖フィッシャー・マンズ・ワーフ整備構想	32	
		遠州	浜松市	常設「物産館」の整備	33	
			磐田市	遠江国分寺跡整備事業	34	
			湖西市	道の駅「潮見坂」整備事業	35	
		南信州	阿智村	全村博物館構想プロジェクト	36	
		スポーツ・レクリエーション施設計画	東三河	豊橋市	豊橋総合スポーツ公園整備事業 *2	37
				蒲郡市	スズ西浦モーターパーク	38
			遠州	蒲郡市	みなとオアシスがまごおり事業	39
				田原市	中央公園整備事業 *2	40
	南信州		豊川市	東三河ふるさと公園整備(Ⅰ期 Ⅱ期) *2	41	
			浜松市	遠州灘海浜公園篠原地区整備事業(新水泳場整備等) *2	42	
			浜松市	平口地区スポーツ施設等整備事業(拠点地区) *2	43	
			磐田市	竜洋海洋公園整備事業	44	
	文化施設計画	東三河	袋井市	(仮称)大日ぼたるの里公園整備事業	45	
御前崎市			マリナーパーク御前崎整備事業	46		
飯田市			鈴岡城跡公園整備事業	47		
遠州		松川町	むらやま公園整備事業	48		
		豊橋市	子ども未来館整備事業 *2	49		
		豊橋市	総合文化学習センター(仮称)整備事業(第1次) *2	50		
		浜松市	新美術館整備事業 *2	51		
都市基盤整備計画	遠州	浜松市	てんはまエコミュージアム構想 *2	52		
		浜松市	(仮称)本田宗一郎記念ものづくり伝承館建設事業	53		
	遠州	袋井市	(仮称)地域交流プラザ整備事業 *2	54		
		浜松市	遠州鉄道線天竜二俣駅乗り入れ促進事業	55		
中山間地域を活かす流域モデルの形成	都市基盤整備計画	東三河	設楽町	設楽ダム事業	57	
			奥三河地域	水と森のふるさと奥三河再生計画	58	
			浜松市	浜名湖の水質保全事業(下水処理場の高度処理化)	59	
		遠州	浜松市	遠州灘海岸侵食対策事業	60	
			浜松市	天竜川ダム再編事業	61	
			森町	太田川ダムの建設	62	
	住宅開発計画(50戸以上)	東三河	東栄町	空き家活用定住促進プロジェクト	63	
			東栄町	三遠南信自動車道東栄IC周辺整備基本計画	64	
		南信州	飯田市	ニッ山団地公営住宅建替事業	65	
			飯田市	エコハウジングビレッジ整備事業	66	
			遠州	浜松市	消防ヘリコプター整備事業	67
				菊川市	主要地方道掛川浜岡線バイパスの整備事業	68
広域連携による安全・安心な地域の形成	都市基盤整備計画	東三河	豊橋市	保健所・保健センター及び地域療育センター(仮称)等整備・運営事業	69	
			浜松市	遠州総合病院移転支援事業	70	
	福祉・医療計画	遠州	浜松市	はるのしあわせ村整備事業(健康管理・診療施設等整備)	71	
			磐田市	市立総合病院機能強化推進事業	72	
		南信州	黍早村	高齢者協同組合設立と高齢者共同住宅整備	73	

■ 図表 5-2 三遠南信地域プロジェクトの内容